

ライオンズ国際協会336-A地区2R-3Z

IYOMISHIMA



LIONS Club

伊予三島ライオンズクラブ会報

2018~2019年 伊予三島ライオンズクラブ会長スローガン

未来に向かって 元気に、明るく、We Serve



知財広め隊セミナー in 愛媛

2018~2019年 後期号



2018～2019

グドラン・ビョート・イングバドター 国際会長テーマ

「We Serve」

336-A 地区ガバナー 関野邦夫

336-A地区スローガン

「Service Activity is the key to Lions clubs」

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

336-A 地区ガバナーズスローガン

「No try No change！」

キーワード 「Wa」

クラブ会長スローガン

「未来に向かって 元気に、明るく、We Serve」

会長テーマ

「温故知新」



2019年3月10日

姉妹提携クラブ台南市名人獅子会

35周年訪問

知財広め隊セミナーin愛媛

未来に向かって、元気に、明るく、奉仕を続けて行くためには、クラブが元気であること、その前提として、少子高齢化の流れの中で人口減少に向かっている地域をより活性化していくことが益々重要となってきます。地域の活性化に対して、例えば今治タオルにみられるような地域ブランドの確立など、知的財産を活用した事例が増えてきている中で、日本弁理士会が、中小企業の経営者に、知的財産がビジネスに有効活用できることを認識してもらい、利用活用の促進を図ることを目的として、全国網羅的に知的財産セミナーを主催していることから、伊予三島ライオンズクラブが、四国中央市でも、知的財産を活用した地域おこしを実現できないかという趣旨で、四国中央市における知的財産セミナーを企画しました。具体的には、伊予三島ライオンズクラブが、共催という立ち位置で、主として、四国中央市という地域性に沿ったテーマの選定と集客、そしてセミナー当日の交流会を担当しました。以下、「四国は紙国！紙産業の集積地で知財を活用した地域おこしを～知的財産を活かした中小企業の戦い方を学ぶ～」と題して開催されたセミナーの概要について報告します。

1. 開催日：平成 31 年 1 月 11 日（金）
2. 会 場：ホテルグランフォーレ 2 階（愛媛県四国中央市三島朝日 1-1-30）
3. 主 催：日本弁理士会四国支部、日本弁理士会、共 催：伊予三島ライオンズクラブ
5. 内 容：

セミナーに際して、主催者である日本弁理士会の高橋雅和執行理事及び後援者である四国中央市の篠原実市長より開会の挨拶がありました。

4. 参加人数：セミナー 93 名（内弁理士 11 名）、交流会 65 名（内弁理士 11 名）
基調講演として、愛媛大学紙産業イノベーションセンター長の内村浩美教授による、「お札の技術と紙の構造解析技術の開発～特許出願時の失敗事例紹介～」と題したセミナーが開催されました。内村教授は、お札（日本銀行券）の偽造防止技術と、紙や印刷物の構造解析技術を開発した時の「プロセスと気づき」を分かりやすくお話された上で、本解析技術の特許出願し時の失敗事例についても併せてご紹介されました。

基調講演に続いて、愛媛県内の相原正弁理士による、「中小企業の経営に役立つ知的財産」と題したセミナーが開催されました。相原正弁理士は、成長している中小企業の知的財産の活用事例を紹介しながら、中小企業にとっての知的財産の活用方法を分かりやすくお話されました。

交流会に際して、主催者である日本弁理士会四国支部の和田隆滋支部長及び共催者である伊予三島ライオンズクラブ会長の小笠原宜紀氏から開会の挨拶があり、後援者である愛媛県紙パルプ工業会会長の服部正氏より乾杯の挨拶がありました。飲食有りの交流会の中で、運営協力者（弁理士）による自己紹介があり、最後に、日本弁理士会「知財広め隊セミナー」ワーキンググループの須藤彦伸弁理士から、閉会の挨拶がありました。



【Project-S 四国を繋ごう遍路道清掃】 2019年3月10日(日)



2019年4月4日 会員スピーチ 高橋照旺

予防医学 『経路ストレッチ教室』



第65回地区年次大会 2019年4月7日 西条市総合文化会館



ガバナーズアワード

公式行事出席優秀賞 銅賞

C Q I (クラブ活性化計画) 実行賞

社会福祉施設への功勞 貢献賞

献血実施 2019年4月16日(火曜日) 保健センター 10時～12時



献血400ml 34名
(不採血7名)



神野靖彦支店長再入会・ゲストスピーチ HITO病院 5月9日



東予信用金庫三島支店支店長 神野靖彦 再入会



HITO病院リハビリテーション科
理学療法士 宮内伸吾 様

HITO病院地域包括ケア推進室 部長
石津裕之 様

テーマ「ロコモについて」



ロコモステップ実践

ステップにより転倒を減らせる。

- ①筋トレ → 10%
- ②バランス訓練 → 17%
- ③筋トレ+バランス (二重課題)